

～ GREEN×EXPO 2027 で発信を目指す若者たちの令和6年度活動成果発表～

## 「ヨコハマ未来創造会議」

# FUTURE DEMODAY 2024 を開催しました！

YOKOHAMA  
GO GREEN

横浜市は、GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の開催を契機に、20年・30年先の社会を担う現在の大学生や企業の若手社員である若者たちが議論し、アクションを起こすきっかけとなるプラットフォーム「ヨコハマ未来創造会議」を令和5年度に立ち上げました。現在、約150名の若者たちが、環境にやさしい生活や社会を目指して横浜で実現したいテーマを探求する活動を行っています。

この度、令和6年度の活動成果として、環共※アクションの実証実験に向けたファーストステップと今後の展開をピッチ・展示形式で発表する「FUTURE DEMODAY 2024」を12月21日（土）・22日（日）に開催しました。

活動に伴走する『GREEN×CAPTAIN（グリーン・キャプテン）』の秋元真夏さん（タレント）や、活動を継続的にサポートするメンターや応援パートナーのほか、活動に関心を寄せた多くの方々から、2日間に渡り応援や共感・賛同、フィードバックを得て、若者たちは今後、企業や地域の皆様との共創による実証実験の実施に向け活動を推進していきます。 ※環共：環境と共生し市民の皆様と共につくることを意味する造語



### 1 「ヨコハマ未来創造会議」 FUTURE DEMODAY 2024 概要

#### 1日目：FUTURE PITCH

- 日時：令和6年12月21日（土）13時～14時30分
- 会場：パシフィコ横浜 会議センター501・502
- 参加者：大学生、企業の若手社員等 約100名
- 主なプログラム
  - ・開会挨拶 <山中市長>
  - ・活動成果発表ピッチ <分科会リーダー、メンター>
  - ・車座トーク <秋元様、山中市長、分科会リーダー、メンター>
  - ・授賞式（クロージング）<秋元様、山中市長、分科会リーダー>
  - ・参加者の自由交流



FUTURE PITCH に集まった若者たち

裏面あり



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## ◇開会挨拶（山中 竹春 横浜市長）

市長から、若者たちへの活動の労いと GREEN×EXPO 2027、さらにその先の新たなグリーン社会に向けたアクションの広がり、深化に期待を込めたメッセージが送られました。また、活動への支援や共感・賛同の広がり感謝をお伝えしました。



## ◇活動成果発表ピッチ（分科会リーダー）



5つの分科会のリーダーたちが、本格始動から約半年間の議論を経てカタチにした、それぞれの分科会活動の成果を熱量高く発表しました。（発表概要は次頁）

発表後、活動をサポートいただいたメンターより、叱咤激励を込めたアドバイスと今後の展開への期待を込めたフィードバックが送られました。

## ◇車座トーク

GREEN×CAPTAIN の秋元 真夏さんと市長も交え、分科会リーダーが活動の原動力やターニングポイント等を本音で振り返るとともに、今後の活動の展開に対する意気込みや、グリーン社会に向けて果たしたい役割について語り合いました。



## ◇授賞式（クロージング）



FUTURE PITCH のクロージングとして、グリーン社会に向け横浜らしさ、参加性、未来性、メッセージ性の視点で総合的に評価された分科会活動に対し、GREEN×CAPTAIN 賞として、秋元真夏さんからオリジナルトロフィーが授与されました。

受賞  
分科会

「生物多様性と文化多様性をもっと身近に考えられるアクションとは？」（分科会リーダー：井出 さゆり）

## 2日目：FUTURE EXHIBITION

- 日時：令和6年12月22日(日) 10時30分～19時00分
- 会場：横浜ワールドポーターズ4階特設エリア
- 来場者：延べ約250名

新たに応援パートナーに参画いただいた横浜ワールドポーターズ様の全面協力により、若者たちの活動成果を展示やデモンストレーションで紹介し、来場した方々から、今後の活動に生きる多くのご意見をいただきました。

また、ごみの発生を抑えて作られた“やさしい封筒”に、廃棄されてしまう花で作ったドライフラワーやレースの端材等でデコレーションする「エコミニバッグ」ワークショップを同時開催。来場した方々と一緒に環境にやさしい生活や社会、サステナブルな未来について考える貴重な機会となりました。（協力：中区ロスフラワープロジェクト）



次頁あり

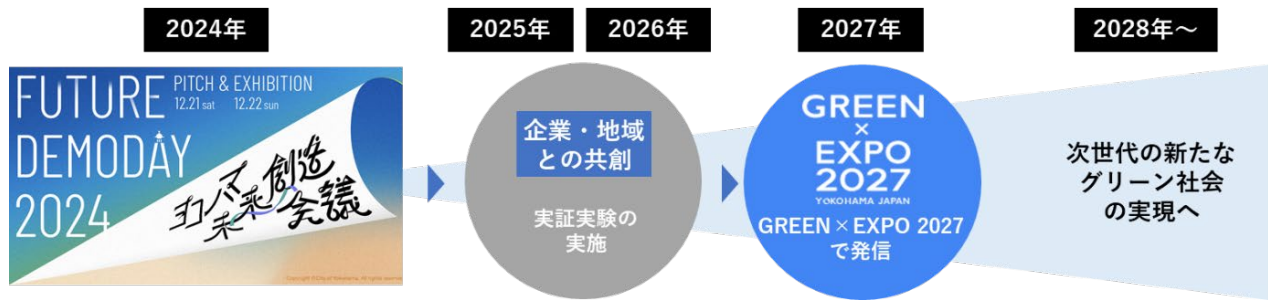


**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 2 若者たちの令和6年度活動成果発表 概要



若者たちは、それぞれの分科会に属し、GREEN×EXPO 2027 で成果を発信することを当面の目標とし、新たなグリーン社会の実現に向けて、環共アクションのアイデアをカタチにするため議論を重ねてきました。令和6年度の活動成果として、まずは環共アクションの実証実験に向けたファーストステップの内容を発表しました。今後、企業や地域の皆様との共創による実証実験の実施に向け活動を推進していきます。



### サステナブルツーリズムから考える 新たな観光要素「(仮) シン・ヨコハマ」の発掘！

- ◆観光の環境負荷を抑えた横浜ならではのサステナブルツーリズムの造成に向け、まずは、リサーチに基づいたガイドブックと市民参加型で作る「よこはマップ」を作成。
- ◆今後は、旅行会社と連携し、賛同する地域とともに体験プログラムを開発するなど、モニターツアーの実証実験に向け取り組む。



### 生物多様性と文化多様性をもっと身近に 考えられるアクションとは？

- ◆身近な生物と文化の繋がりを楽しく学び、生物多様性を考え保全につなげる機運醸成を図るため、まずは、中区でのプレイベント実施とノウハウをまとめたハンドブックを作成。
- ◆今後は、公園愛護会等との連携を強化し、「ナゾキウォーク」と名付けたイベントを市内で横展開する実証実験に向け取り組む。



### 横浜の海で植物が育てられたら？

- ◆水資源枯渇への対応と環境負荷低減を図る海上農業の実現に向け、まずは、海水で植物を育てる経過をデータ分析し、水槽の中で横浜における海上農業の未来を再現。
- ◆今後は、植物の品種改良や海水の農業利用にノウハウを持つ企業等と連携し、横浜の海上での水耕栽培実証実験に向け取り組む。



### 都会で自然と共存しながら メンタルウェルビーイングを高めるには？

- ◆自然を「癒し」として人々との接点を増やすことによるメンタルヘルス向上や自然環境保全への機運醸成に向け、まずは、都会で自然を感じる情報発信媒体 (Podcast) を作成。
- ◆今後は、メディアや専門家と連携して情報発信を強化し、地域団体等とともに自然体感イベント等の実証実験に向け取り組む。



### フードサーキュラーを起点に 子どもの可能性を最大化するには？

- ◆学校給食に焦点を当て、残食における環境負荷低減と食材の有効活用に向け、まずは、出欠人数を入力すると食材必要量が算出され、調理量を調整できるシステムを試作。
- ◆今後は、企業等と連携し、個人に適切な食事を提示するアプリを開発するなど、提供量を適正化する実証実験に向け取り組む。

詳細は、  
<https://next-gen.city.yokohama.lg.jp/futuredemoday-2024>



YOKOHAMA  
GO GREEN

裏面あり



GREEN x EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 参考1 GREEN×CAPTAIN (グリーン・キャプテン)

- ・「ヨコハマ未来創造会議」に参加する次世代の若者に伴走していただく存在。
- ・知名度や好感度、発信力を生かして、次世代を担う若者をはじめ、幅広い層に対し「ヨコハマ未来創造会議」に係る取組への興味・関心・共感や期待感を醸成していただいています。



秋元 真夏 (あきもと まなつ) 様

### 【プロフィール】

1993年8月20日生まれ。フェリス女学院大学出身。2011年に乃木坂46のオーディションに合格し、一期生メンバーとして芸能活動をスタート。19年には2代目キャプテンに就任し、23年2月にグループを卒業するまで務める。現在はバラエティやラジオを中心に、ドラマや舞台への出演など、幅広く活動中。

## 参考2 「ヨコハマ未来創造会議」メンター・応援パートナー (令和6年12月23日時点)

各界の第一線で活躍するメンターと、活動に共感・賛同いただいた応援パートナーが、GREEN×EXPO 2027での成果発信を目指す若者たちの活動を継続的にサポートいただいています。

### メンター (敬称略)



おだ ひろかず  
小田 裕和

(株)MIMIGURI デザインストラテジスト



かわい まさき  
河合 将樹

(株)UNERI 代表取締役 CEO



しながわ ゆう  
品川 優

(株)An-Nahal 代表取締役社長



つだ よしお  
津田 賀央

Route Design 合同会社 代表



まなべ せいじ  
真鍋 誠司

横浜国立大学国際社会科学研究院  
(経営学部) 教授



もりた あつし  
守田 篤史

Paper Parade, Inc.  
共同代表/クリエイティブディレクター



よこい たかし  
横石 崇

&Co.代表取締役

次頁あり



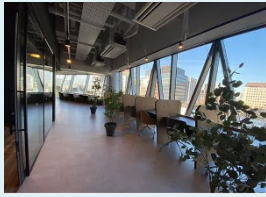
GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



応援パートナー施設

**Agora**  
KGU-KANNAI



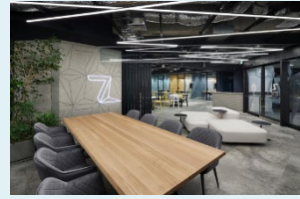
Agora KGU-KANNAI

**chilink**  
WORK SITE  
MINATOMIRAI



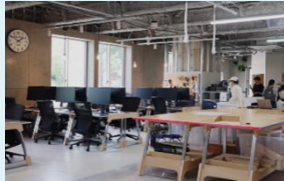
Chilink (チリンク)

**NANA Lv. 7**  
YOKOHAMA  
LANDMARK  
DATALAB



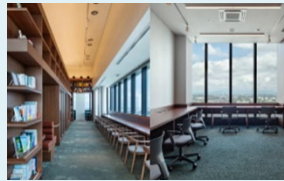
NANA Lv. (ナナレベル)

**PILE**  
A collaborative  
studio



PILE (パイル)

**Vlag yokohama**



Vlag yokohama  
(フラグヨコハマ)

**YOKOHAMA "WORLD PORTERS"**



横浜ワールドポーターズ

お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 戦略企画課担当課長 黒柳 純子 Tel 045-671-4934



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

